



特殊詐欺根絶ニュース

金融機関版

金融機関職員の特異詐欺未然防止！

■ 好事例紹介

8月下旬に高齢女性宅に息子の診療先の病院医師を騙る者から『息子さんは喉の調子が悪く、受診しています。』等と電話がありました。その後、息子を騙る者と代わり『病院で鞆をなくした。会社の大切な書類が入っており、補填が必要。』等と言われ、自宅を訪れた者に現金を渡してしまいました。翌日、再び犯人から電話があり『追加でお金が必要。』等と言われ、とある銀行に向かい、女性は窓口で銀行員に『自宅で現金を保管したい』と説明しましたが、

① 高額な引き出しであること

② 使用用途を明確に説明できないこと

を不審に感じ、行員2名の機転と協力で特殊詐欺被害の拡大を未然防止して頂きました。



勇氣ある声かけをお願いします！

【碑文谷警察署からお願い】

■ 預金引出理由を明白に答えられない、高額な引出し、不審な振込先、振込上限額の突然の引上げなど、少しでも『怪しい』と思われる状況であれば積極的なホットライン通報をお願いします。

■ 『携帯電話』で通話しながらATMを操作する利用者には必ず声を掛け、操作を一旦止めてもらい、警察への通報をお願い致します。

通報後の対応は警察がしっかりと行います。

碑文谷警察署 犯罪抑止対策事務局

03-3794-0110

